

【警察本部】

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
装備費 国 繰 ー	685,650 (631,683) 122,290 16,000 547,360	(資 - 警察) 1 ヘリコプターの更新に伴う装備品等の整備 240,000 (資 - 警察 1) 配備から20年目を迎えた県警ヘリ「いぶき」の更新に伴い、新機種に必要となる装備品等を整備する。 2 警察署活動拠点資機材の整備 (資 - 警察 2) 7,200 琵琶湖西岸断層帯地震等で予測される震源地を管轄する大津北警察署に活動拠点資機材としてエアータントを整備する。
警察施設費 国 財 繰 諸 起 ー	8,441,386 (3,372,277) 768,728 69,931 231,000 122,031 7,245,800 3,896	1 警察本部庁舎の整備 (資 - 警察 3) 8,346,713 警察本部庁舎整備4年目の本体工事費等を措置する。 新 2 虎姫警部交番の整備 40,460 警察署統廃合後の整備として、現地に標準規模の交番を新築し旧虎姫警察署を解体処分する事業の交番新築に要する経費 事業期間 平成20年度～平成21年度
運転免許費 使 ー	668,577 (669,915) 599,269 69,308	新 1 自動車運転免許証のIC化システム整備 152,131 (資 - 警察 4) 平成21年1月から運用開始となる自動車運転免許証のICカード化システム等の整備に要する経費
刑事警察費 国 使 繰 ー	262,129 (228,367) 24,001 41,860 41,071 155,197	1 犯罪分析・捜査情報管理システムの改修 19,000 警察総合捜査情報システム改修に伴う滋賀県警察犯罪分析・捜査情報管理システム改修に要する経費

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>新 2 まちの常夜灯モデル事業（資 - 警察 5） 3,000</p> <p>住民協働による自主活動団体の横断的な取り組みを指導するための活動拠点の設置とモデル事業の展開に要する経費</p>
交通指導取締費	<p>2,222,676 (1,520,334)</p> <p>国 423,160</p> <p>使 283,346</p> <p>線 332,709</p> <p>諸 119,847</p> <p>起 407,600</p> <p>— 656,014</p>	<p>新 1 新違法駐車対策事業 5,521</p> <p>(1) 放置駐車違反管理システム端末機器の増強整備 750</p> <p>効率的な警察活動推進のため、未配備の警察署や交番に現場端末 5 台を増強配備する。</p> <p>(2) 放置違反金関係業務嘱託員の増強 4,171</p> <p>草津警察署管内への放置駐車違反確認業務エリア拡大に伴い増大する放置違反金関係事務及び放置違反金滞納処分関係事務の嘱託職員を新規雇用するために要する経費</p> <p>(3) 放置違反金未収対策車両の整備 600</p> <p>放置違反金の滞納者等に対する調査、滞納処分手続き等の業務に要する車両の整備経費</p> <p>2 補助交通安全施設整備事業 1,118,711</p> <p>(1) 交通管制センターの整備 39,767</p> <p>交通の安全と円滑化を推進するため、交通情報収集のための集中制御機の更新等を行う。</p> <p>(2) 交通信号機改良整備 66,504</p> <p>交通規制の効率化や高齢者等交通弱者の保護を図るため、信号機の系統制御、視覚障害者付加装置の設置等、信号機の改良整備を行う。</p> <p>(3) 新あんしん歩行エリアの整備 19,631</p> <p>歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、緊急に対策を講じる必要がある地区に対して信号機 3 基の新設や道路標識の整備を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>新 (4) 円滑化対策事業 (資 - 警察 6) 163,553</p> <p>慢性的な渋滞対策としての交差点改良、道路拡幅等に連動した信号機15基の新設や道路標識の整備を行う。</p> <p>3 単独交通安全施設整備事業 82,353</p> <p>(1) 道路標識・標示の整備 15,240</p> <p>道路標識・標示の新設及び更新を行う。</p> <p>(2) 交通信号機新設等の整備 67,113</p> <p>信号機の新設 5 基及び信号灯器の増灯・更新等を行う。</p>